

若手会員の会 活動報告

<http://www.soc.nii.ac.jp/jws/welnet/>

(若手会員の会からののお知らせはホームページにも掲載しています)

若手の会 研究会・見学会 開催報告(新日鉄エンジニアリング)

若手会員の会運営委員会 委員長 山本元道(広島大学)

Report: Young Researcher Group Seminar and Technical Tour

(NIPPON STEEL ENGINEERING CO., LTD.)

若手会員の会では、主に若手研究者・技術者を対象に、最新の溶接・接合技術や研究成果などに触れていただく機会として、また、溶接・接合に携わる若手研究者・技術者の交流を目的として、「研究会・見学会」を開催しています。昨年10月に、新日鉄エンジニアリング(株)研究棟および富津工場にて、研究会・見学会を開催しました。

開催内容の詳細は、以下の通りです。

開催日時：平成21年10月6日(火)13:00～17:00、
7日(水)9:00～12:00

開催場所：研究会(1日目)：新日鉄エンジニアリング(株)
研究棟1F(千葉県富津市新富20-1)、
見学会(2日目)：新日鉄エンジニアリング(株)
羽田空港拡張プロジェクト 富津工場(千葉県富津市新富)

参加費：無料

参加者数：研究会(1日目)15名、見学会(2日目)16名

プログラム：

第1日目(10月6日)：研究会

13:30～13:35 開会挨拶

新日鉄エンジニアリング 技術開発研究所 溶接・材料評価技術室長 箱田利秀氏

13:35～14:05「高出力ファイバーレーザ溶接とその加工現象」

大阪大学 接合科学研究所 川人洋介氏

14:05～14:35「ホットワイヤTIGおよびホット

ワイヤ・レーザによる高品質すみ肉溶接技術の開発」
広島大学 大学院工学研究科 山本元道氏

14:35～15:05「溶接熱サイクル下におけるマルテンサイト鋼組織変化の追跡」

大阪大学 接合科学研究所 寺崎秀紀氏

15:05～15:35 休憩

15:35～16:05「羽田空港拡張工事における溶接施工 ～耐海水ステンレス鋼被覆の溶接方法～」

新日鉄エンジニアリング 技術開発研究所 溶接・材料評価技術室 木村文映氏

15:35～16:05「アーク溶接プロセスモデルの現状と今後の展開」

大阪大学 大学院工学研究科 宮坂史和氏

15:35～16:05「Automatic Welding System characterized by High Speed Torch Oscillation and Hydraulic Internal Clamp for Offshore Pipeline」

新日鉄エンジニアリング 技術開発研究所 溶接・材料評価技術室 箱田利秀氏

15:35～16:05 閉会挨拶

溶接学会若手会員の会運営委員会

委員長 山本元道氏

第2日目(10月7日)：見学会

9:00～12:00 見学会(新日鉄エンジニアリング(株)羽田空港拡張プロジェクト 富津工場)

初日の研究会には15名の参加があり、大学若手研究

者から4件、新日鉄エンジニアリング技術者から2件の合計6件、最新の研究成果および製造技術に関してご講演いただきました。各講演後の質疑応答では非常に活発な討論がなされ、全国大会講演会等ではなかなか得ることのできない深い議論がなされていました。

2日目の見学会はあいにくの雨模様でしたが、16名の参加がありました。最初に、羽田空港拡張プロジェクトの概要、富津工場の概要、大型ジャケットの構造・建造方法の概要、新日鉄エンジニアリングでの海洋構造物建設技術の概要などを説明していただきました。引き続き、富津工場の建造現場を見学させていただきました。ジャケット一基の大きさが45(W)×60(L)×30m(H)程度、重さが700～1,000トン程度もあり、その大きさに皆圧倒されていました。河口をせき止めない環境に配慮した構造、長期使用に耐えうる高品質な建造技術や防食対策など、世界初の超大型栈橋式空港の建設を支える様々な技術を目にすることができました。据付け・完成後は見ることのできない部分の見学や、日頃接することのない超大型溶接構造物の設計・建造・据付けに関する技術の一端を見せていただくことができ、若手研究者・技術者にとって非常に有意義な見学会となりました。

本研究会・見学会開催に際し、準備から当日運営まで多大なるご尽力をいただいた、木坂様はじめ新日鉄エンジニアリングの関係各位に感謝の意を表します。

溶接学会若手会員の会では、溶接・接合分野でご活躍中の若手会員の交流・知識習得などを目的に各種行事を開催し、若手会員のサポートを行っています。「研究会・見学会」は、各種溶接・接合分野での最新の研究状況・技術状況を勉強する機会を創ると共に、地方支部・公共団体・各企業において中心となってお活躍中の若手研究者・技術者のサポートを目的に実施しています。溶接・接合に関する研究・技術は非常に広い分野にまたがっておりますが、日頃の業務内ではなかなか他分野の研究・技術に触れる機会はありません。当該「研究会・見学会」は、特定の分野で研究・業務に従事する中では得ることの出来ない貴重な体験になると共に、今後の活躍が属望される若手研究者・技術者の皆様の人的交流を深めるまたとない機会になると期待しています。会員（個人会員、賛助員企業）の皆様からの様々なご要望をお待ちしています。



図1 研究会の様子



図2 ジャケット建造現場の様子（見学会途中）



図3 見学会参加者の皆さん